

京都府立亀岡高等学校英語科 CAN-DOリスト

CEFR（目安）		聞くこと	読むこと	話すこと		書くこと
				やり取り	発表	
B1	高 3	☐ 自然な速さで標準的な発音の英語で話されていれば、教科書等で既習の現代社会や科学技術などの学術的トピックについて、話者の意図または母語話者同士の会話を理解することができる。 ☐ 身近なトピックについて話されていれば、専門的な話題などを聞いて趣旨を理解することができる。	☐ 教科書の本文の中の重要な点（とそうでない点）を区別し、書き手の意図などを正確に理解して、自分の意見と比較しながら文章を批判的に読むことができる。 ☐ 抽象的な英文、物語等の英文読解ができる。	☐ 与えられた表現を用いて、日本の伝統文化や社会問題などの話題について会話を展開・発展させることができる。	☐ 準備をしていれば、社会問題など抽象的な話題について説明することができる。	☐ ある文章についての要約文を書くことができる。 ☐ 日本語と英語の表現の特徴を意識しながら、複雑な構文や表現を含んだ1文の英文を書くことができる。 ☐ 自由度の高いトピックについてのつながりのある英文を適切に書くことができる。
		☐ 自然な速さの録音や放送を聞いて、初めて聞く内容であっても、複数の鍵となる情報を含む内容について、具体的に必要な情報を掴むことができる。 ☐ トピックが身近であれば、長い会話や、ニュースなどを聞いて要点を理解することができる。	☐ 教科書の本文について、複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる。 ☐ 文字以外の情報と組み合わせ、教育や科学、医療やテクノロジーなど社会性のある英文読解ができる。（絵・表・グラフなど）	☐ 与えられた表現を用いて、日常生活などの自身と関わりの深い話題について、会話を展開・発展させることができる。	☐ 準備をしていれば、日本の伝統文化など日常的ではないが具体的な話題について説明や簡単な意見を明確な根拠とともに述べることができる。	☐ 使用するべき語や表現を用いてある文章についての要約文を書くことができる。 ☐ 与えられた日本語を基に、複雑な構文や表現を含んだ1文の英文を適切に書くことができる。 ☐ 与えられたトピックに対して、自身の立場を示した上で自分の意見を述べる英文を書くことができる。
A2-2	高 3	☐ はっきりとなじみのある発音であれば、初めて聞く内容であっても、予定の変更など複数の鍵となる情報を含む内容について、自然な速さの録音や放送を聞いて、正確に要点を理解することができる。 ☐ 前後の文脈に注意して、分からない単語が少し放送されても、話の流れを追い理解しながら聞くことができる。	☐ 教科書の本文の、1つの段落内の要点や内容のつながりを理解できる。 ☐ 教育や科学、医療やテクノロジーなど、社会性のある長文を理解できる。	☐ 与えられた表現を用いて、日常生活などの自身と関わりの深い話題について、会話を成立させることができる。	☐ 準備をしていれば、日常生活など自身と関わりの深い話題の説明ができ、自分の意見を理由とともに述べることができる。	☐ 既習の語や表現を用いて、接続詞等を適切に使いある程度まとまりのある文章を書くことができる。 ☐ 与えられたモデル文を参考にしながら、簡単な英語を用いて自身と関わりの深い話題についての短い文章を書くことができる。
A2-1	高 2	☐ はっきりとなじみのある発音であれば、日常会話に定型的に使われる表現(I'd like to..., why don't we...? などや、大きな数字や頻度を表す表現など)を理解することができる。 ☐ はっきりとなじみのある発音であれば、初めて聞く内容であっても、ある場所・人・もの・行事など、身近なものに関する短い説明の概要を理解することができる。	☐ 教科書の本文を読んで、内容の大筋や概要を理解できる。 ☐ 様々なトピックについて書かれた論理的な平易な長文を理解できる。	☐ 与えられた表現を用いて、相手や自身に関するやりとりに加え、道案内などの日常的な場面をお願いをしたり、またはお願いに答えたりすることができる。	☐ 準備をしていれば、日常生活など自身と関わりの深い話題の説明や簡単な意見が述べることができる。	☐ 与えられた語や表現を用いて1文の英文を正しく書くことができる。 ☐ 与えられた日本語を基に、既習の語や表現を用いて1文の英文を正しく書くことができる。
A1-2	高 2	☐ ゆっくりはっきりと話されれば、教科書等で既に読んだり聞いたりして理解している内容やそれに関連した内容に関して、大まかな内容を掴むことができる。 ☐ ゆっくりはっきりと話されれば、日常会話(天気や買い物の場面など)の概要を理解することができる。	☐ 教科書の本文を、1文が短く、単純な構文で書かれたものであれば、日本語に訳さなくても、内容を理解できる。 ☐ 身近なトピックに関するはっきりした主張や根拠を含む平易な英文が理解できる。	☐ 与えられた表現を用いて、自己紹介などの自分自身に関する質問に答えるだけでなく、相手に関する質問をすることができる。	☐ 準備をしていれば、日常生活など自身と関わりの深い話題の説明をすることができる。	☐ 主語・動詞を含めた文の形で1文の簡単な英文を正しく書くことができる。 ☐ 与えられた日本語を基に、1文の簡単な英文を正しく書くことができる。
A1-1	高 1	☐ ゆっくりはっきりと話されれば、一連の会話や朗読などから、日常生活で使用する英語(数字、日付や曜日など)を聞き取ることができる。 ☐ ゆっくりはっきりと話されれば、公共の場所での短いアナウンスや教員の指示などを聞き、大まかな内容を理解することができる。	☐ 教科書の本文を、日本語に訳しながらであれば、内容を理解できる。 ☐ 日常生活など、自身と関わりの深い短い平易な英文を理解できる。	☐ 与えられた表現を用いて、自己紹介などの自分自身に関する質問に適切に答えることができる。	☐ 準備をしていれば、自己紹介などの自分自身に関する説明をすることができる。	☐ アルファベットを正しく用いて、英単語を書くことができる。 ☐ 与えられた日本語を基に、空欄を埋めて1文の簡単な英文を完成させることができる。
Pre-A1	高 1					